

平成29年4月

# なばり市議会だより

No. 84

市議会の動きをコンパクトにまとめてお伝えします。今号は **6月 9月 12月 3月** の定例会をクローズアップ

編集/議会広報特別委員会 発行/名張市議会 ● 三重県名張市鴻之台1-1 ☎ 63-7834 ☎ 64-8870 ✉ gikai@city.nabari.mie.jp



食べてだあこ 名張のお菓子でおもてなし条例

## 制定記念イベントが開催されました



市役所正面玄関にて、名張のお菓子をPRする「寄ってだあこ、名張のお菓子で一休み！」イベントが3月15日に開催されました。このイベントは、昨年12月に議員提案により制定した『食べてだあこ』名張のお菓子でおもてなし条例の制定記念イベントとして、初めて開催されたものです。

また、4月21日から伊勢市において開催の第27回全国菓子大博覧会・お伊勢さん菓子博2017のPRも兼ねており、公式キャラクター「いせわんこ」も会場に駆けつけ、名張のゆるキャラ「ひやわん」とともに会場を盛り上げてくれました。正面玄関では、地元の菓子工業組合名張支部を中心とした11店舗が出店。店自慢の和菓子や洋菓子の販売、お茶会など、会場はイベントを楽しむ人であふれ、大盛況となりました。

今後も、お菓子に関する伝統と文化を守り、生産・販売事業、観光事業などのお菓子に関する事業の発展を図るため、名張のお菓子によるおもてなしの習慣や魅力が広まるよう応援していきます。

## 平成29年度 一般会計当初予算 「263億4,100万円」を可決

3月定例会(第375回)は、2月28日開会、3月23日閉会の24日間の日程で行いました。提出された議案は、平成29年度当初予算11件、条例改正8件、一般議案2件、平成28年度一般会計・特別会計・企業会計の補正予算10件、人事案件3件、議員提出議案1件です。これらの議案は本会議・予算特別委員会・常任委員会で審議し、35議案を可決または同意しました。3日間の一般質問では、9議員が登壇し市政全般にわたる質問を行いました。

### ■平成28年度一般会計・特別会計補正予算

一般会計で2億8,330万円の増額補正を行い、増額後の平成28年度一般会計予算総額は274億4,440万円。他会計では、国民健康保険特別会計では1億3,626万円の減額、介護保険特別会計では3,059万円の増額、後期高齢者医療特別会計では8,443万円の増額などとなりました。

### ■第374回 臨時会

市長は臨時会を2月9日に招集し、前市長に対する損害賠償請求に係る債権回収のための共有物分割調停における和解について、賛成多数で可決しました。

採決では、三原議員・田北議員が退席し、議長を除く17人全員が賛成しました。

# Q&A

9議員の質問と、市長などの答弁をご紹介します(一部抜粋)。  
掲載内容は議員から提出された原文を尊重して、編集しています。

## 一般質問

### 福祉・医療

公明党

吉住 美智子 議員



**Q** 未就学児窓口無料化

国は、子ども医療費の独自助成を実施する自治体に対し、医療費の増大を招くとして、市町村が運営する国民健康保険に対する補助金の減額調整措置をしていた。しかし、平成30年4月から未就学児の医療費を減額対象から外す方向だ。未就学児医療費の窓口負担はゼロとなるが、29年度中の早期実施や小学生まで年齢を拡大するなど、子育て世代の経済的負担を軽減すべきだ。



**A** 30年4月から実施

三重県と県内自治体の足並みをそろえた制度化、医師会との調整、システム改修費用などの課題があり準備に1年以上必要だ。前倒しの実施や対象年齢の拡大は困難で、国の動向に合わせ30年4月から実施する。

清風クラブ

豊岡 千代子 議員



**Q** 長寿社会への備えは

高齢者が「人生100年社会」を元気で意欲を持って生きるために、雇用・就業・健康づくりについて、どのように取り組むか。

**A** 生きがいの社会を

雇用・就業においては、シルバー人材センターを活用し、情報発信や相談窓口として機能させ働きやすい環境づくりに取り組む。市民の健康づくりには、「名張健康マイレージ制度」の本格実施や「よくバリ青春体操」の普及に努め、健康で意欲も能力もある高齢者が、元気で仕事や趣味に生きがいを感じる社会づくりを目指す。



名賀医師会が考案した「よくバリ青春体操」

公明党

阪本 忠幸 議員



**Q** 救急時相談ダイヤル

市民の安心・安全と救急車の円滑な活用のために、相談者の状態に応じて医師などの専門家が相談に応じる相談ダイヤルの設置を要望する。類似自治体に年間500万円程度で委託しているところがある。24時間365日相談可能であり、相談件数が増えれば、費用対効果は高くなる。



**A** 研究課題とする

年間で数回、予備の救急車を使用することはある。相談ダイヤルについては今後、研究する。

喜働

足立 淑絵 議員



**Q** AED現場使用促進

救命講習などでAED(※)の使用講習が開始されてから現在まで、何人が受講したか。また、救急現場において、心肺機能停止状態が何件であったのは何件か。

**A** 引き続きの啓発活動

救命講習等でAED使用講習を受けたのは、延べ約1万人。平成28年中の救急現場での心肺停止状態は83件。そのうち一般市民によるAEDの使用があったのは13件。AEDは公共施設や商業施設、コンビニエンスストアにも設置し、使用しやすい環境整備を進めている。今後も救命講習参加者を増やし、現場でのAED使用を推進するように努める。



心風会

森脇 和徳 議員



**Q** 学校統廃合の方向性

桔梗が丘地域・薦原地域・箕曲地域との学校統廃合などの話し合いは進展があったのか。12月議会において、桔梗が丘地域の統廃合や小中一貫(仮称)桔梗学園構想は分けて考えていくとの答弁もあったが、その後の進捗状況はどうなったのか。

**A** 9月までに進める

桔梗が丘地域をはじめ各地域との話し合いは依然足踏み状態が続いているが、9月までには一定の方向性を決めなければならないと考えている。よりスピード感をもって各地域にあらためて説明に入る予定である。



### 教育

※AED…心肺停止の患者に電気ショックを与えて救命する装置。

● 教育

心風会

幸松 孝太郎 議員



Q 小中一貫教育の成果

小中一貫教育のモデル校であるつつじが丘小学校と南中学校で、児童生徒や教職員などにアンケート調査を実施したが、その結果と今後の取組を問う。

A 児童生徒の評価高い

1月下旬に実施したアンケート結果では、中学への入学を楽しみにしている6年生が8割、小学生が参加した文化発表会、地域清掃、体育祭が良かったと評価する中学1年生は9割を超えた。また、小中の連携が深まったと回答する教職員が8割を超え、小中が共に行う取組や、教科担任制や中学校の教師による小学校の授業などへの評価が高くなっている。今後、モデル校以外の学校も平成29年度より順次準備を進める。早い段階でコミュニティ・スクールを全学校に設置し、小中一貫の教育課程と合わせて、一体的に進める予定である。

日本共産党

田北 利治 議員



Q 就学援助入学前支給

県内の自治体で、すでに新入学児童生徒学用品費、いわゆる入学準備金の3月支給を決めたところもある。本市でも7月ではなく入学に間に合うように3月支給を求む。

A 3月支給も視野に

平成29年度においては、対象となる新入学児童生徒の保護者に例年より少しでも早く支給できるように、事務手続きの見直しを検討する。また、30年度以降は早期に申請案内を行うなど、他市の状況などを踏まえながら、3月支給も視野に入れて、今後検討する。



● 行政

清風クラブ

吉田 正己 議員



Q 滝キャンプ場の今後

赤目四十八滝キャンプ場は、平成28年度で指定管理が終了し、施設譲渡を含め、関係団体と協議すると説明を受けたが、29年度以降の運営方針と計画を問う。

A 当面は市が直営

施設譲渡に向けて、地元関係団体と協議を進める。平成29年度は市が直営し、赤目まちづくり委員会や、元指定管理者の長坂宮農組合などの協力をいただくとともに、地域主催の事業などにも積極的に活用をお願いする。また、赤目四十八滝渓谷保勝会、赤目自然学校などの自然活動団体とも連携し、自然環境を活かした森林学習や野外活動講座などの事業も実施し、利用者の拡大を図る。市ホームページ、フェイスブック、市広報などでPRし、情報を積極的に発信する。

改新

山下 登 議員



Q 議員の口利き状況

議員による口利きは、市民の要望や意見を自治体に伝えることだが、不当だと疑われかねない口利きも行われているとの声がある。本市の状況を尋ねる。

A 公正欠く事案はない

議員から職員に対し、市民の皆さまからの要望を伝え聞くことはある。しかし、公正さを欠く取り扱いにつながるような、口利きといった事案はない。今後とも市民の皆さまから不信を招くことのないよう、公正、公平な職務の遂行に努めていく。



Q & A

その他質問

改新

浦崎 陽介 議員



Q 保育士の負担軽減

保育現場の声は聞いているのか。保育士に行った全国的なアンケートでは、職場の改善希望点として、最も多かった回答が給与・賞与などの改善、そして職員数の増員、次いで事務・雑務の軽減とある。ぜひともICT(※)を導入し、保育士の事務作業軽減に取り組むことを求める。

A 総合的に判断

ICT化は、民間でも既に導入しているところはある。全てこういったシステムを導入できるかというところではない。ICTの導入を含め、人材の確保など総合的に判断したい。

※ICT:情報・通信に関する技術の総称。



# 議会改革 ing

## 更なる議会改革に向けて 議会基本条例検討部会設置

名張市議会では、これまでも積極的に議会改革を行ってきました。地方分権が進む中で市民代表機関としての役割が一層重要となってきました。議員の資質向上、議会機能の更なる充実、強化を図っていくことを目的に、近畿大学法学部教授 辻陽(つじ あきら)先生をお招きし、議会改革について議員研修会を実施しました。

この研修の内容を踏まえ、議会運営委員会において議会基本条例の制定について検討していくこととし、議会運営委員会 議会基本条例検討部会を立ち上げました。

今後、議会基本条例の制定に向け、さまざまな課題について協議し、更なる議会改革となるよう取り組んでいきます。



# 視察報告

## ◆総務企画委員会

**視察目的** 移住・定住、まちなか定住促進、消防広域化、メディカルコントロール制度

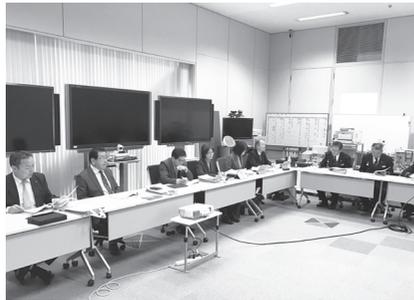
**視察先** 東京都千代田区、茨城県土浦市、埼玉県八潮市、千葉県千葉市  
**視察期間** 1月17日(金)～19日(日)

千代田区のふるさと暮らし情報センターでアドバイザーと意見交換し、移住を希望する相談者のニーズやこれまでの状況を聞き、名張市や他の自治体を紹介するコーナーを見学した。

土浦市では、「まちなか定住促進事業」で銀行と連携協定を締結しており、内容や成果を学んだ。

八潮市は、平成28年4月から草加市と消防広域化運用を開始している。その経緯や協議会の説明を受け、増加する救急需要の課題についても再認識することができた。

千葉市では、メディカルコントロール制度(常駐医師体制)の整備により、救急業務の高度化を推進しており、重要性を実感した。施設内の「ちば消防共同指令センター」も見学させてもらい、本市の救急広域化の問題にも大変勉強になった。



## ◆教育民生委員会

**視察目的** 子ども食堂、中学校給食、市立病院の地方独立行政法人化  
**視察先** 福岡県大野城市、大牟田市、筑後市  
**視察期間** 2月1日(金)～3日(日)

大野城市ではNPO法人チャイルドケアセンターが「子ども食堂」を開設し、子どもが気軽に立ち寄れる場所づくりを目指している。また、市内全ての地域での開設も目指している。行政のバックアップが欠かせないが、名張市においても15の地域で実施できる可能性があり研究すべき事業である。

大牟田市では、平成27年4月にセンター方式で中学校給食をスタートした。保護者、市民の要望や市議会からの早期実現を求める申し入れを受け、過疎債や交付金を活用し実現した。長期的視野に立った導入を学ぶことができた。

筑後市では市立病院を平成23年4月から独立行政法人に移行した。柔軟な定数管理や迅速な予算執行が可能となる一方で、病院の企業会計がなくなり、議会でのチェック機能が果たせなくなることが課題である。医療秘書を増員し、院長や医局のスケジュール管理、来客の対応などにかかる医師、医局の負担を軽減していることは参考になった。



## ◆産業建設委員会

**視察目的** 地域公共交通、営業する市役所、農商工連携6次産業化  
**視察先** 静岡県富士宮市、熱海市、藤枝市  
**視察期間** 1月16日(金)～18日(日)

富士宮市では、高齢者社会における市民の交通手段確保方法として、路線バス補助金の活用・バス停オーナー制度・デマンド型乗合タクシー制度を学んだ。

熱海市では、市役所と民間が一緒になって「とにかくやる。ダメなら止める」を合言葉に、企業プロジェクトの支援や観光資源の見直し・整備・活用と、可能性のある事は何でもやってみようという精神を学んだ。

藤枝市では、産・官・学・金と連携し、企業から上がってきた案件を審査ののち、重点プロジェクトとして市の補助金を出し、市ぐるみで育てていく仕組みが確立している。

三市ともに、参考になるところが多く、大変に有意義な視察となった。良い点をこれからの名張市の施策に反映させていきたい。



## ◆議会広報特別委員会

**視察目的** 議会だより編集について  
**視察先** 愛知県愛西市、東京都あきる野市  
**視察期間** 2月15日(金)～16日(土)

愛西市では、議会広報特別委員会の委員が「議会広報研修会」に参加し、その成果を活かして写真や構成などに工夫を凝らし、平成29年2月号より誌面をリニューアルしたことについて説明を受け、意見交換した。

あきる野市は、議会報の誌面をリニューアルしたことでマニフェスト大賞優秀賞を受賞しており、その主な内容、ネーミング、編集作業の割り振り、効果と課題について説明を受けた。広報についての市民アンケートを採るなど、広報委員会とは別に調査研究グループを発足し、こうした取組みが報道各社に掲載され話題となっている。

名張市議会広報特別委員会においても、それぞれの工夫を参考に読みやすい誌面づくりに取り組んでいきたい。



第375回定例会 審議結果

全会一致で可決

▼平成29年度住宅新築資金等貸付事業特別会計予算▼平成29年度東山墓園造成事業特別会計予算▼平成29年度農業集落排水事業特別会計予算▼平成29年度国津財産区特別会計予算▼平成29年度病院事業会計予算▼平成29年度水道事業会計予算▼市税条例等の一部改正▼事務分掌条例の一部改正▼職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正▼職員の育児休業等に関する条例の一部改正▼公益的法人等への職員の派遣等に関する条例の一部改正▼健康づくり推進協議会設置条例の一部改正▼介護保険条例の一部改正▼体育施設使用条例の一部改正▼伊賀市・名張市広域行政事務組合規約の変更に関する協議▼まちじゅう元気推進都市宣言▼平成28年度一般会計補正予算(第4号)▼平成28年度住宅新築資金等貸付事業特別会計補正予算(第1号)▼平成28年度東山墓園造成事業特別会計補正予算(第1号)▼平成28年度農業集落排水事業特別会計補正予算(第1号)▼平成28年度公共下水道事業特別会計補正予算(第2号)▼平成28年度国民健康保険特別会計補正予算(第2号)▼平成28年度介護保険特別会計補正予算(第3号)▼平成28年度後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号)▼平成28年度病院事業会計補正予算(第1号)▼平成28年度水道事業会計補正予算(第1号)▼教育長の任命同意▼固定資産評価審査委員会委員の選任同意▼人権擁護委員の推薦 ▼(議員提出議案)市議会委員会条例の一部改正

表決が分かれた議案

▼平成29年度一般会計予算▼平成29年度公共下水道事業特別会計予算▼平成29年度国民健康保険特別会計予算▼平成29年度介護保険特別会計予算▼平成29年度後期高齢者医療特別会計予算

Table with 7 columns: 会派, 喜働, 日本共産党, 改新, 心風会, 公明党, 清風クラブ. Each column lists members and their voting status (O for赞成, X for賛成しなかった).

※議長は採決に加わりません。○は賛成した議員、×は賛成しなかった議員。

6月

議会の日程

※予定を変更する場合があります。

開会時間は午前10時からです。ぜひ、傍聴にお越しください。

- 6月9日(金) 開会
14日(水) 一般質問
15日(木) 一般質問
16日(金) 一般質問
19日(月) 補正予算
20日(火) 総務企画委員会
21日(水) 教育民生委員会
22日(木) 産業建設委員会
27日(火) 採決



聴覚に障害のある人も手話通訳などを介して本会議を傍聴していただけます。

手話通訳をご希望の場合7日前までに、磁気誘導ループ装置の利用をご希望の場合3日前までに議会事務局にご相談ください。



まちじゅう元気推進都市宣言を可決しました

健康寿命を延ばすため、市民や事業所の健康づくりへの意識高揚を目指した「まちじゅう元気推進都市宣言」を可決しました。

【宣言全文】

私たちは、健康で質の高い生活を送り、それぞれの能力を発揮できる社会の実現のため、自分の健康は自分で守るということを基本に、地域住民による支え合いの仕組みや、複合的な生活課題や地域課題に対応する包括的な支援体制を構築してきました。

今後さらに、生まれてから高齢期まで全てのライフステージを通じて、学びながら働きながら地域ぐるみで健康づくりを推進し、また、保健・医療・福祉・教育にとどまらず、産業・農林業・観光・スポーツ振興などの多様な機関との連携を強化し、全ての市民が元気で幸せに暮らせるまちを目指し、ここに「まちじゅう元気推進都市」を宣言します。



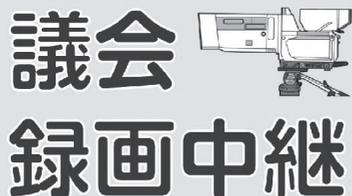
もっと近くに、もっと身近に 名張市議会

「議会録画中継」パソコンでも!スマホでも!

各定例会の開会から閉会まで、本会議の全日程がCATV(アドバンスコープ203ch)で生中継されています。

また、生中継を見られなかった人も、インターネットで録画配信をご覧ください(おおむね1週間後の配信)。

議会録画中継をご覧いただくには、名張市議会ホームページ(市ホームページから名張市議会をクリック)の左上バナーをクリックしてください。



第4回議場コンサート也大盛況

第4回議場コンサートが3月3日に開催されました。

今回は、ハーモニカ奏者の後藤 誠司さんに出演していただき、「うれしいひなまつり」「花かげ」「雨降りお月さん」「夕焼け小焼け変奏曲」など、計9曲を披露。心癒されるコンサートとなりました。

議場には約50人の皆さんにお越しいただき、コンサート終了後も多くの皆さんに引き続き一般質問を傍聴していただきました。



第5回議場コンサート開催のお知らせ

次回、第5回議場コンサートは、弾き語り奏者の塚下 慎太郎さんの出演を予定しています。

日時 6月15日(木) 午前9時10分~40分(午前9時開場)

場所 名張市議会議場3階傍聴席

◎入場無料。申込不要

※曲目など詳しくは、市ホームページや市議会フェイスブックにてお知らせします。



市議会の情報はホームページやフェイスブックでも

市議会 HP アドレス http://www.city.nabari.lg.jp/110/index.html

また、フェイスブックページでは名張市議会に関する情報を随時掲載しています。

フェイスブックアドレス https://www.facebook.com/nabarishigikai

ご意見・ご要望をお待ちしています

議会広報特別委員会(議会事務局) ☎ 63-7834